

2015 年度前期宮崎大学農学部
農業土木分野における技術者継続教育 CPD プログラム

■目的

農業土木技術者の専門能力の向上を目指すため、技術者のニーズに基づいて課題と到達目標を定めたプログラムを提供するものです。近年、農業土木分野に関連する各学協会において継続教育 CPD (Continuing Professional Development) が実施されており、農業農村工学会技術者継続教育機構では年間 50CPD の習得を推奨しておりますが、本プログラムを全て受講することで、27CPD の取得が可能です。

■対象者

建設コンサルタント、建設会社等の民間企業に所属する職員であって、農業用排水路、水管理施設等の調査・設計・施工に係る実務に従事している者、もしくはこれと同等の知識を有する者

■科目名

農業土木分野における技術者継続教育 CPD プログラム (1 単位)

プロフェッショナルにとって重要な専門技術力を基礎から応用まで身につけることができるように、テーマを系統的に配置し、講義と演習を組み合わせたプログラムとしています。今回のプログラムは、平成 26 年度後期に実施した「パイプラインの水理設計と Excel VBA による演習」の応用編であり、前回のプログラムの受講を想定した内容となっております。前回のプログラムを未受講の方には、講義の PDF 資料とエクセルファイルを自習のために事前にお渡しします。

■担当教員 稲垣 仁根 教授

■プログラム

Ⅱ パイプラインの応用水理解析とExcel VBAによる演習

開催日		
4月11日 (土)	1	オーブントイプパイプライン
	2	管路分岐・合流のモデル化1
	3	制御弁のモデル化
	4	
5月16日 (土)	5	ディスクバルブのモデル化
	6	
	7	パイプラインの設計内圧と破損の関係
	8	管路分岐・合流のモデル化2
6月13日 (土)	9	
	10	減圧弁を用いた低圧化システムの安定性と圧力制御対策
	11	
	12	
7月11日 (土)	13	
	14	ポンプ送水系パイプラインの水撃圧抑制対策
	15	
	16	

※EXCEL を使用できるノートパソコン及び AC アダプターを持参してください。

■募集人員

定員 15 名

■実施場所

宮崎大学農学部森林緑地環境科学科

■開講期間

2015 年 4 月 11 日 (土) ～2015 年 7 月 11 日 (土)

原則毎月 1 回 土曜日 8 : 40～16 : 20

■出願資格

高校卒業以上、及びそれと同等の学力があるとみなされた者

■出願手続き及び期間

【必要書類】

1. 申込書（別紙様式）

【受付期間】 2014 年 12 月 22 日（月） ～2015 年 2 月 13 日（金）

【申込方法】

メール又は郵送にて申込をしてください。

※2月13日（金）17時必着でお願いします。

- ・メール宛先 nou-mnb@of.miyazaki-u.ac.jp
- ・郵送先 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
宮崎大学農学部教務・学生支援係 宛

■入学の選考について

本学の科目等履修生規程に準じて選考の上、決定します。

■申し込み後の流れ

申し込み（2014 年 12 月 22 日（月） ～2015 年 2 月 13 日（金））

↓

1 次選考（2 月中旬）

↓

1 次選考後

ア）2 次選考に必要な書類等について、メールでご案内いたします。

↓

2 次選考（3 月中旬）

↓

イ）受講料納付について、メールでご案内いたします。

↓

入学・授業開始（4 月）

ア）2 次選考に必要な書類等

1. 科目等履修生入学願書（別紙様式）
2. 最終学校の卒業証書、学位記等のコピー又は卒業証明書、修了証明書
3. 写真 1 枚（横 2cm×縦 3cm 学生証用）
4. 検定料（9,800 円）（振込にて納付）

イ）受講料納付

受講料 43,000 円（振込にて納付）

【留意事項】

既納の検定料、受講料は返還いたしません。なお、応募書類もお返しいたしませんので、あらかじめご了承ください。

■単位修得証明書の交付

試験等による成績評価のうえ、合格した者に対し、所定の単位（1単位）を与えます。単位を修得した場合は、単位修得証明書を交付することができます。

■問い合わせ先

宮崎大学農学部教務・学生支援係 間野・橋本・井村

TEL : 0985-58-3834 FAX : 0985-58-2884

E-mail : nou-mnb@of.miyazaki-u.ac.jp